なかった。

(4) 栄養状態, 齲蝕,  $NH_3$  量の関係についても併わせて検討した。

## D-15 幼児唾液内物質の動態(第1報) NH3 量と齲蝕、栄養状態

茨城大 津田 理子

- 1. 幼児口陸内代謝現象についての基礎的研究の一端として、幼児唾液における NH3 量と齲蝕の有無、栄養状態について検討した。
- 2. (1) 被検者ならびに唾液は、幼児については3歳~5歳健康児の安静全唾液を、成人については19歳~40歳健康者の安静全唾液を用いた。
- (2) 唾液 NH3 量の測定は Kruse-Mellon 法の改良法で実験を行なった。
- (3) 齲蝕歯の判定は臨床的に  $C_1 \sim C_4$  のものを採用した。
  - (4) 栄養指数は Kaup 指数により算出した。
- **3.** (1) 幼児全唾液中の NH<sub>3</sub> 量は成人に比し明らかに低い値を示した。
- (2) 全唾液内 NH3 量は口腔内環境の変動により影響 されることがわかった。
- (3) 幼児の NH3 量と齲蝕については明らかな相関は